千葉市トンネル等維持管理計画

矢作トンネル

駅前地下道

幕張昆陽地下道

土気地下歩道

令和元年 11 月

千葉市

【目　次】

1.　千葉市トンネル等維持管理計画策定の背景と目的.....1
1.1　背景と目的.....1
1.2　千葉市トンネル等維持管理計画策定に当たっての基本方針.....2
1.3　計画期間と計画更新のサイクル.....2
2.　トンネル等の現状.....3
2.1　対象施設.....3
2.2　点検結果（個別施設の状態等）.....5
3.　維持管理方針.....6
3.1　維持管理方法.....6
3.2　点検方法.....7
3.3　対策の優先順位の考え方.....8
3.4　対策内容.....8
4.　計画による効果と対策費用.....9
4.1　事後保全的な維持管理をした場合.....9
4.2　予防保全的な維持管理をした場合.....10
4.3　計画による効果.....11
5.　実施時期.....12
6.「附属物管理」の点検手法(参考).....17
7.　用語の説明.....18

1.　千葉市トンネル等維持管理計画策定の背景と目的

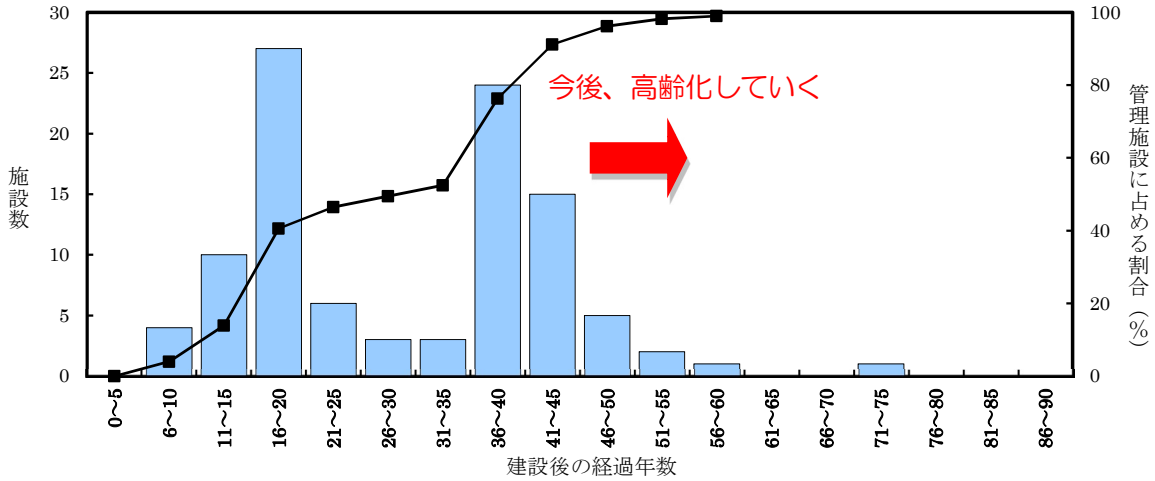
1.1 背景と目的

日本の社会資本は、戦後の高度経済成長期とともに着実に整備され、一定のストックを形成してきました。今後は、高齢化した社会資本の割合が急速に増加するという課題に直面することとなります。このことから、著しい経済成長が見込まれない現在、つくったものを、世代を超えて長持ちさせて大事に使う「ストック型社会」へ転換が求められています。

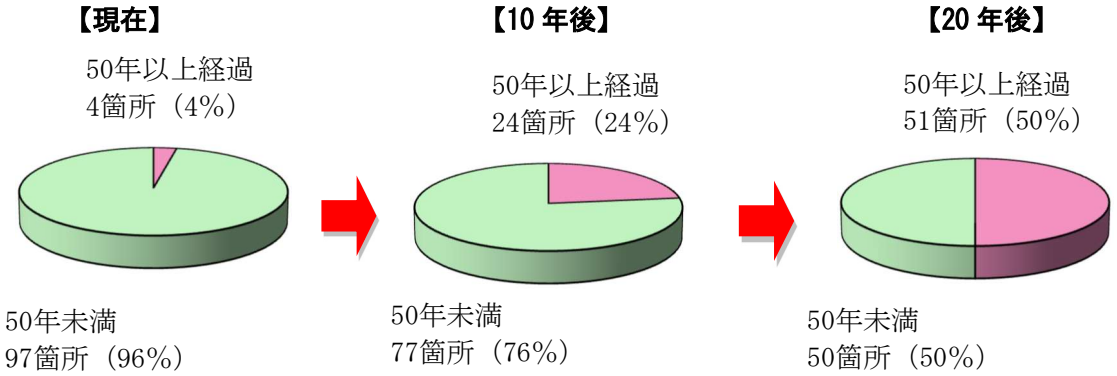
本市が管理するトンネル等*1は、全般的に若く、一般的に高齢化の目安となる建設後 50 年を越えたものは、現時点では、3%に過ぎませんが、20 年後には 50%となり、急速に高齢化が進展し、一斉に更新時期を迎えることとなり、短期間に大きな財政負担が生じることは明らかとなっております。

これらを踏まえ、戦略的な維持管理を行い、予防保全的な維持管理*2に転換することでトンネル等の長寿命化を図り、予算の平準化と維持管理のコスト縮減を行い、次世代に大きな負担をかけることなく、道路交通の安全性と信頼性を将来にわたり確保することを目的に『千葉市トンネル等維持管理計画』を策定します。

千葉市管理トンネル等の建設後の経過年数（令和元年度時点）



建設後 50 年を超える施設数の推移（令和元年度時点）



1.2 千葉市トンネル等維持管理計画策定に当たっての基本方針

[1] 全施設を対象とした計画の策定

トンネル等の本体を管理するすべての施設を対象とし、維持管理計画を策定します。
（将来、本市に移管されるトンネル等も対象としていきます。）

[2] 道路交通の安全性・信頼性を将来にわたって確保

日常パトロールによる通常点検と、5 年に 1 回の定期点検を計画的かつ継続的に実施することにより、トンネル等の状態を的確に把握し、早期に維持修繕を実施していくことで、道路交通の安全性・信頼性を将来にわたり確保します。

[3] 維持管理のコスト縮減と予算の平準化

従来の事後保全的な維持管理*3から、損傷が深刻化する前に修繕を行う予防保全的な維持管理に転換し、計画的な維持管理を行うことで、維持管理のコスト縮減と財政負担が短期間に集中しないよう予算の平準化を図ります。

[4] 職員点検*4によるコスト縮減

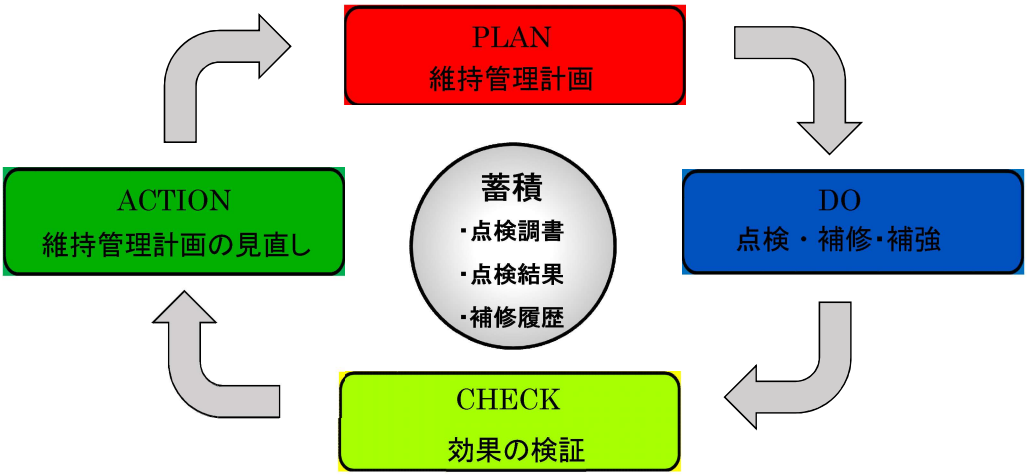
職員により定期点検を実施することによって、点検に係るコストを縮減します。併せて、職員の継続的な技術力向上と、職員間の技術力の継承が行われる体制を作ります。

1.3 計画期間と計画更新のサイクル

計画期間は、2019 年を初年度として 2068 年までの 50 年間とします。

また、計画の継続性と精度を高めるために、5 年に一度を目途に計画を更新していくこととします。点検結果や修繕工事の効果を定期的に計画に反映することで、計画の精度を高めるとともに、つくったものを長持ちさせて大事に使う「ストック型社会」の意識向上に努めながら、計画を継続していきます。

計画のサイクルイメージ



計画更新時に見直しする項目

・点検結果の蓄積と新しく得られた知見に基づく見直し
・修繕実施後の効果（耐用年数）の検証
・トンネル等の必要性検証

2.　トンネル等の現状

2.1 対象施設

本市が管理するトンネル等は、全 101 箇所あり、構造で分類するとトンネル*5 が 2 箇所、カルバート*6 が 99 箇所となっております。

本市の特徴として、下総台地の平坦地にあることなどからトンネルは少なく、鉄道・高速道路等を横断する地下道と呼ばれるカルバートが多くを占めております。

また、管理区分で分類すると、トンネル等の本体を管理している「本体管理*7」と、鉄道・高速道路・国道等をくぐるため、本体を JR 等の他事業者が管理し、本市が舗装や照明施設等の附属物のみを管理している「附属物管理*8」に分けられます。

本計画では、**「本市がトンネル等の本体を管理している 42 施設を対象」**とし、**「附属物のみを管理している 59 施設は対象外」**とします。

なお、附属物管理の 59 施設は、各附属物の計画で管理していくこととします。

【構造による分類】

- トンネル　（2箇所）
- カルバート　（99箇所）
  - 大型ボックスカルバート*9（54箇所）
  - ボックスカルバート*10　（43箇所）
  - その他　（2箇所）

【管理区分による分類】

- 本体管理（42箇所）
  - トンネル　（2箇所）
  - カルバート（40箇所）
    - 大型ボックスカルバート（25箇所）
    - ボックスカルバート　（13箇所）
    - その他　（2箇所）
- 附属物管理（59箇所）
  - カルバート（59箇所）
    - 大型ボックスカルバート（29箇所）
    - ボックスカルバート　（30箇所）

計画対象施設

以下に施設種類ごとの代表写真を掲載します。

トンネル	
 矢作トンネル	 無名トンネル
大型ボックスカルバート	ボックスカルバート（車道）
 蘇我町線地下道	 桜木町小倉町線ボックスカルバート
ボックスカルバート（歩道）	その他
 かなめ通路	 犢橋町 37 号線アーチカルバート

トンネル　　・・・道路、鉄道、水路などを通すため、地中を貫く構造物で、主にコンクリートで作られている。

カルバート　　・・・道路の下に道路や水路などの空間を得るために設けられる構造物で主に鉄筋コンクリートで作られている。

大型ボックスカルバート・・・内空に２車線以上の道路を有する程度の規模のカルバート。

ボックスカルバート　・・・大型カルバート以外の比較的小規模なカルバート。

その他　　・・・上記以外のもの

2.2 点検結果（個別施設の状態等）

過年度に実施した点検結果では、健全あるいは概ね健全な状態にあるとされる健全度*11 Ⅰおよび Ⅱが全体の 98%となっており、交通規制や緊急で補修が必要となるような損傷は確認されておりません。

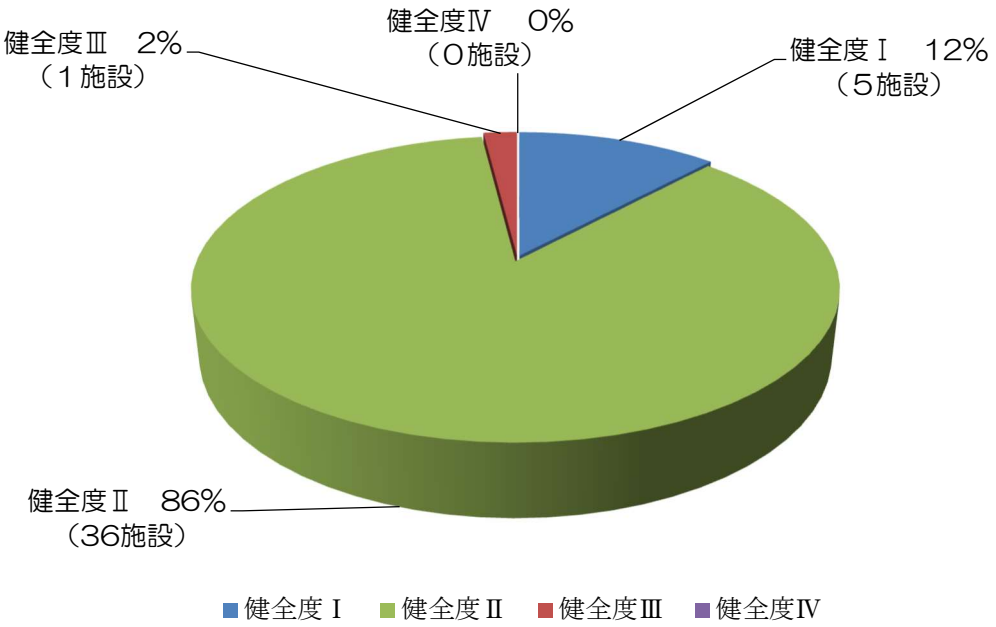
点検結果から、本市のトンネル等は、概ね健全な状態であることがわかりましたが、多くのトンネル等で、構造物の機能に支障は生じていないものの、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい損傷が発生しており、このままでは、健全性が損なわれることが分かりました。

今後は、これらのトンネル等を計画的に修繕していくとともに、定期点検を実施することによって、トンネル等の状態を早期かつ的確に把握します。

【トンネル等の点検結果（令和元年度時点）】

点検結果をまとめたものが以下のグラフです。

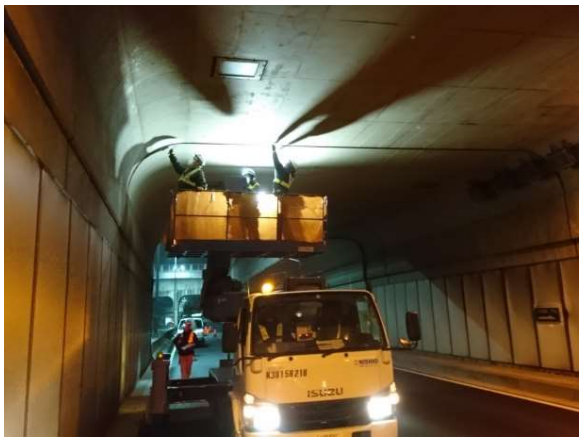
42 施設中 5 施設は損傷がなく、健全な状態（健全度Ⅰ）であり、36 施設は概ね健全な状態（健全度Ⅱ）となっておりほとんどの施設が概ね健全な状態となっております。



健全度の解説

区分		状　態
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態.
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが，予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態.
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり，早期に措置を講ずべき状態.
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている，又は生じる可能性が著しく高く，緊急に措置を講ずべき状態.

点検状況



3.　維持管理方針

3.1 維持管理方法

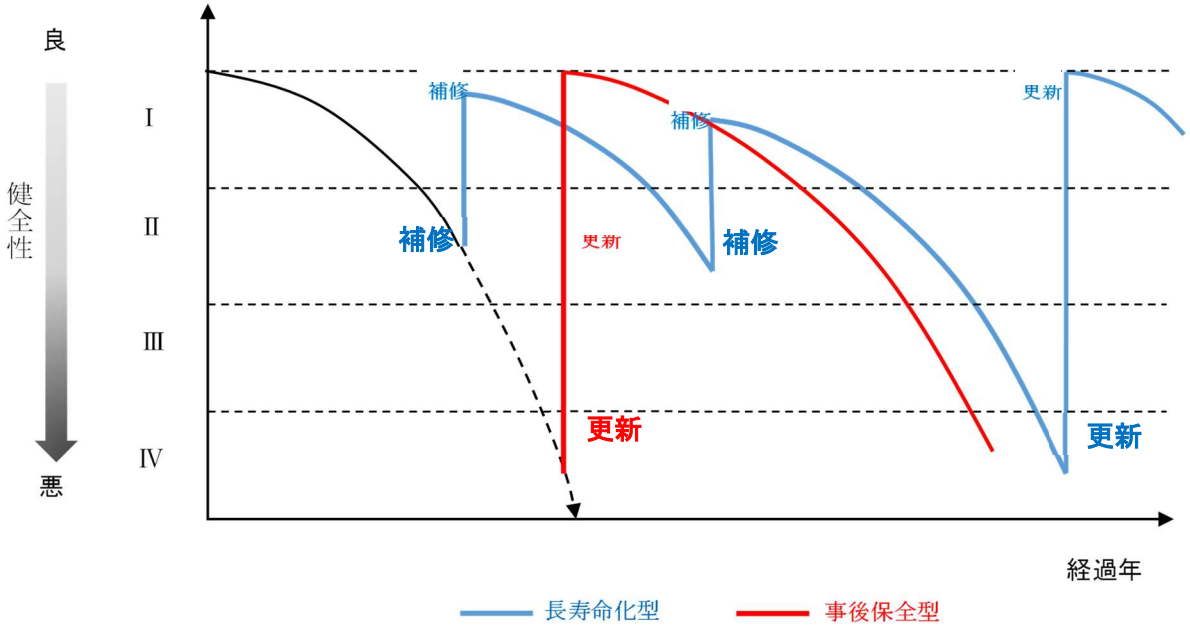
本市のトンネル等は、延長 10m に満たない小規模な施設から延長 300m を超える大規模な施設、鉄道・国道・高速道路等の下に位置する施設など、多様なトンネル等となっています。

トンネル等は、道路網を構成する重要な構造物であり、作り替えや大規模修繕*12 によって、道路としての機能が一時的にでも失われることが極力ないように管理することを基本的な考えとしています。

そのため、損傷・崩落による第三者被害*13 等の社会的影響が大きい事案が発生しないよう、維持管理方法は、今ある施設を出来る限り長寿命化する「長寿命化型*14」とし、以下のとおり定義します。

維持管理方法	具体的な管理方法
長寿命化型	損傷が小さいうちに、予防保全的な修繕を行うことで、施設の長寿命化を図る管理方法。修繕の時期は、部材毎の点検結果に基づいて設定する。

長寿命化型の維持管理シナリオ



3.2 点検方法

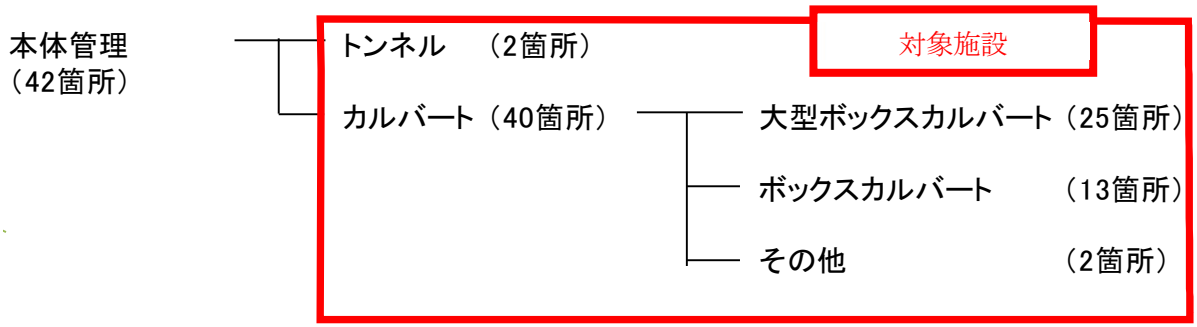
本市では、全施設を５年に１回、定期点検を実施していくとともに以下の点検体系に基づき実施していくこととします。

また、小規模なトンネル等は職員自らで定期点検を実施することによって、点検に係るコストを縮減するとともに、職員の継続的な技術力向上と、職員間の技術力の継承が行われる体制を作ります。

定期的な点検を計画的かつ継続的に実施することにより、トンネル等の状態を早期かつ的確に把握し、早期に維持修繕を実施していくことで、常にトンネル等が良好な状態であることを目指します。

なお、点検方法は、道路トンネル定期点検要領*[15]やシェッド、大型カルバート等定期点検要領等の考え方を踏まえ、近接目視点検によることとし、舗装や照明施設等の附属物も対象とします。

定期点検対象



点検体系

	点検種類	概要	頻度
定期	日常点検	道路パトロールに併せて、トンネル等の異常を早期に発見するために実施する点検。	道路パトロールの頻度による
	定期点検	近接目視により、トンネル等の変状・異常を把握、診断するために実施する点検	5年に1回を基本とする
	定期点検（職員）	近接目視により、小規模なトンネル等の変状・異常を把握、診断するために実施する点検	5年に1回を基本とする
非定期	異常時点検	日常点検により発見された変状・異常に対して実施する詳細な点検	非定期
	臨時点検	自然災害およびトンネル内の事故、災害等が発生した場合に実施する点検	非定期

3.3 対策の優先順位の考え方

・対策の優先順位の考え方は、以下に示す指標に基づき総合的に決定します。

① 健全度

利用者の安全性および構造安定性（耐久性）*16を判定しており、対策の緊急性、必要性を点検により直接評価しているため、健全度は最も重要視すべき指標です。

② 施設の役割

緊急輸送道路*17の指定有無や鉄道等を横断する施設であるかなどから、第三者への影響度を判断できるため、施設の果たしている役割は重要視すべき指標です。

③ 利用状況

自動車、歩行者などの利用形態・交通量・代替路*18の有無などは、利用者への直接的な影響が判断できるため、利用状況は重要視すべき指標です。

3.4 対策内容

・トンネル等に対する主な対策内容は、うき・はく離*19等に対する「はく落防止対策*20」、ひび割れ・段差等に対する「外力対策*21」、漏水に対する「漏水対策*22」の３つに分類されます。
・定期点検により把握した施設や部材毎に生じた変状に対して、対策の効果、施工性、安全性、経済性を検討し、以下のような対策工法を選定し実施していきます。

標準的な対策工法

対策の種類	対策分類	対策工法	
はく落防止対策	はく離部の事前除去対策	はつり落とし工	
	はく落除去後の処理対策	断面修復工	
	覆工の一体性の回復対策	ひび割れ注入工	
	支保材による保持対策	金網・ネット工	金網工（クリンプ金網、エキスパンドメタル）
			ネット工（FRP メッシュ、樹脂ネット）
		当て板工	形鋼系（平鋼、山型鋼、溝形鋼）当て板工
			パネル系（鋼板、成型板）当て板工
			繊維シート系当て板工
		補強セントル工	鋼アーチ支保工
外力対策	覆工内面の補強対策	内面補強工	繊維シート補強工
			格子筋補強工
			成型版接着工
			鋼板接着工
		内巻補強工	吹付け工
			場所打ち工
			プレキャスト工
			埋設型枠・モルタル充填工
			鋼材補強工
	覆工背面の空洞充填対策	裏込め注入工	
	地山への支持対策	ロックボルト工	ロックボルト工、アンカー工
	地山改良対策	地山注入工	薬液注入工
	覆工改築対策	覆工改築工	部分改築工、全面改築工
		インバート工	インバート新設または改築
漏水対策	漏水対策	線状の漏水対策工	導水樋工
			溝切り工
			止水注入工（ひび割れ注入）
			止水注入工（Vカット充填）
		面状の漏水対策工	防水パネル工
			防水シート工
			防水塗布工
		地下水位低下工	水抜きボーリング、水抜き孔
			排水溝

出典：道路トンネル維持管理便覧【本体工編】平成 27 年 6 月（社）日本道路協会　p. 246 を一部加筆

4.　計画による効果と対策費用

本維持管理計画は、計画の対象とする 42 施設に対して定期的な点検と健全性の診断により変状が顕在化する前に予防的な対策を講じ、限られた財政の中で、安全・安心の確保、社会的損失の回避・抑制、維持管理コストの縮減および平準化、長寿命化を図るためのものです。

計画による効果として「事後保全的な維持管理をした場合」と本計画に基づき「予防保全的な維持管理をした場合」の対策費用を以下の条件にて試算しました。

4.1 事後保全的な維持管理をした場合

事後保全的な維持管理を継続した場合の対策費用を示します。

事後保全的な維持管理とは、パトロールや舗装などの維持修繕を実施し安全を確保しながら、使用限界に達した段階で更新を行うものです。

本市の場合、建設年が比較的新しいことから、計画当初の更新はほとんどありませんが、徐々に増え始め、計画期間の中では最終年の 2068 年に最大のピークが生じますが、2068 年以降も増え続けます。

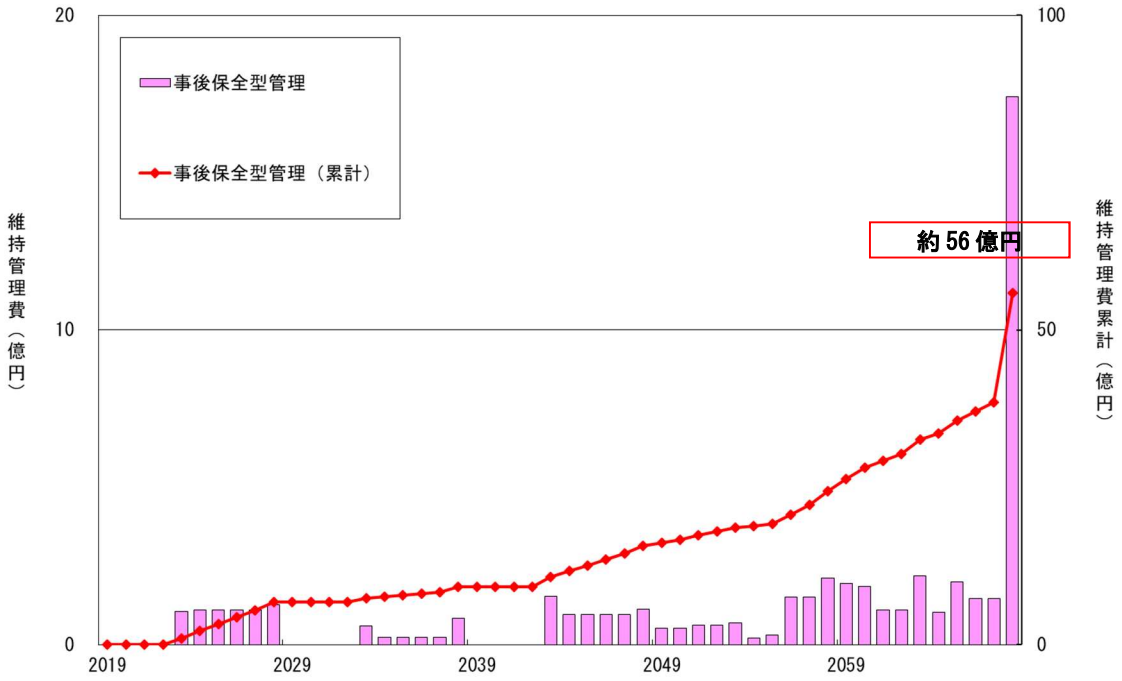
今後 50 年間の対策費用の累計は、およそ 56 億円となります。

試算条件①　事後保全的な維持管理を継続した場合の事業費予測

- ➢ 対象橋梁数：全 42 施設
- ➢ 試算期間　：2019 年（令和元年）から 2068 年までの 50 年間
- ➢ 耐用年数　：75 年

「自治体管理・道路橋の長寿命化修繕計画(仮称)計画策定マニュアル(案)」（国土交通省資料）により設定

- ➢ 条件説明　：全施設の維持修繕を実施し安全を確保しながら、使用限界に達した段階で更新を行う



4.2 予防保全的な維持管理をした場合

予防保全的な維持管理に転換した場合の対策費用を示します。

予防保全的な維持管理とは、本計画により、使用限界に達する前に予防保全の観点から定期点検、主要部材の修繕、補強および舗装などの修繕を実施することで、トンネル等の長寿命化を図るものです。

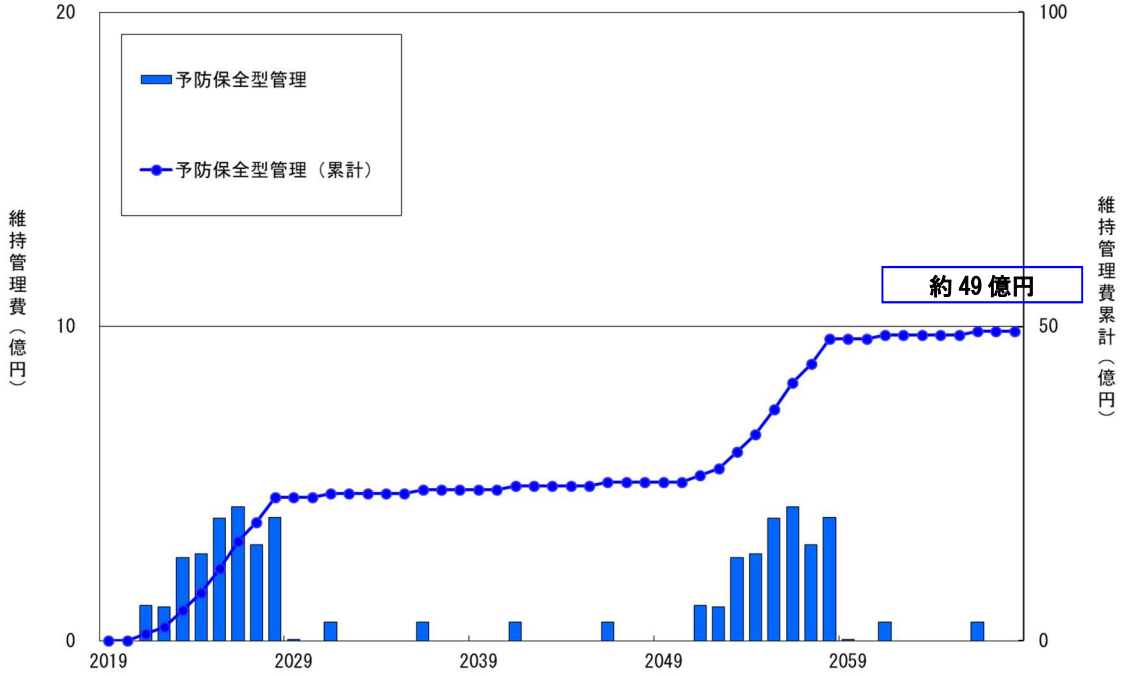
計画当初には、現状で損傷があるトンネル等の修繕を実施する必要があることなどから、各年度の事業費にバラつきが生じ多くの補修費がかかりますが、今後 50　年間の事業費の累計は、およそ 49 億円となります。

試算条件②　予防保全的な維持管理をした場合の事業費予測

- ➢ 対象橋梁数：全 42 施設
- ➢ 試算期間　：2019 年（令和元年）から 2068 年までの 50 年間
- ➢ 耐用年数　：75 年

「自治体管理・道路橋の長寿命化修繕計画(仮称)計画策定マニュアル(案)」（国土交通省資料）により設定

- ➢ 対策工法　：直近の点検結果等から 3.4 対策内容を施設ごとに選定
- ➢ 修繕時期　：直近の点検結果等から初回修繕時期を設定。再修繕が必要となる年数を設定し繰り返し修繕を実施していく。（修繕サイクル 30 年で設定）
- ➢ 条件説明　：全施設を使用限界に達する前に予防保全の観点から定期点検、主要部材の修繕、補強および舗装などの修繕を実施することで、トンネル等の長寿命化を図るもの。



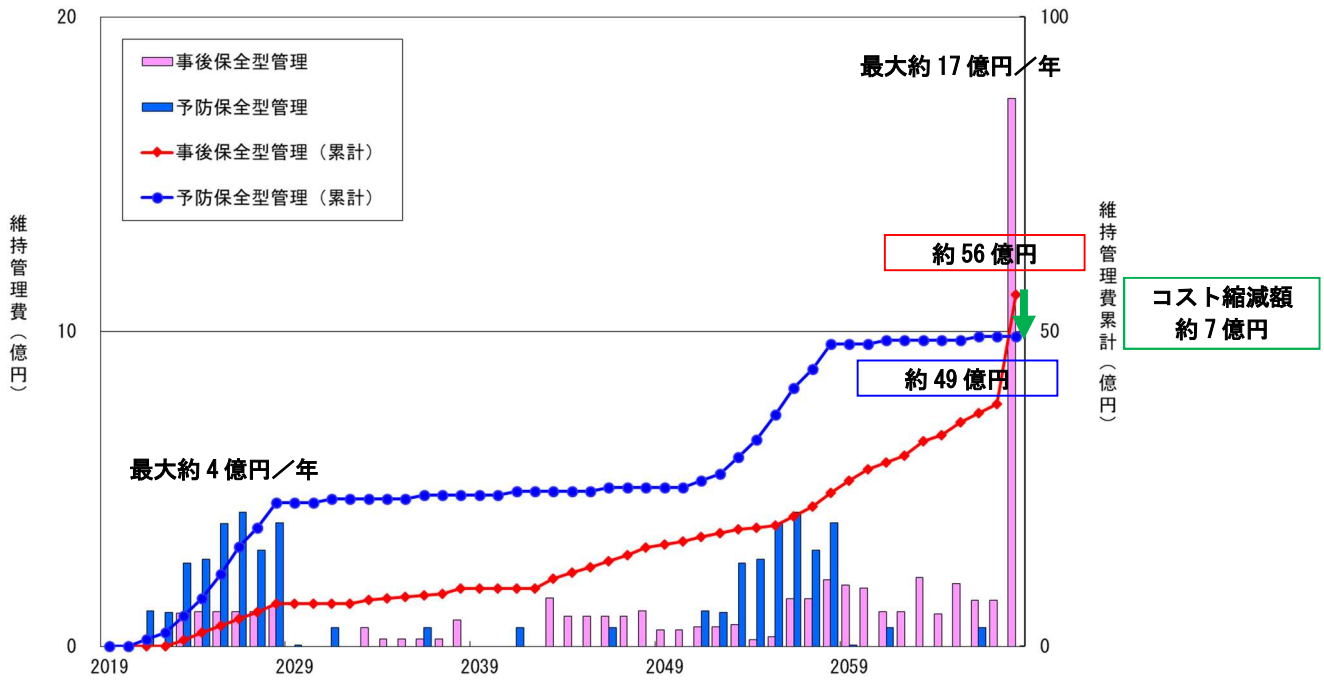
4.3 計画による効果

本計画を策定し、事後保全的な維持管理（約 56 億円）と予防保全的な維持管理（約 49 億円）を比較すると、今後 50 年間でおよそ約 7 億円のコスト縮減が見込まれます。

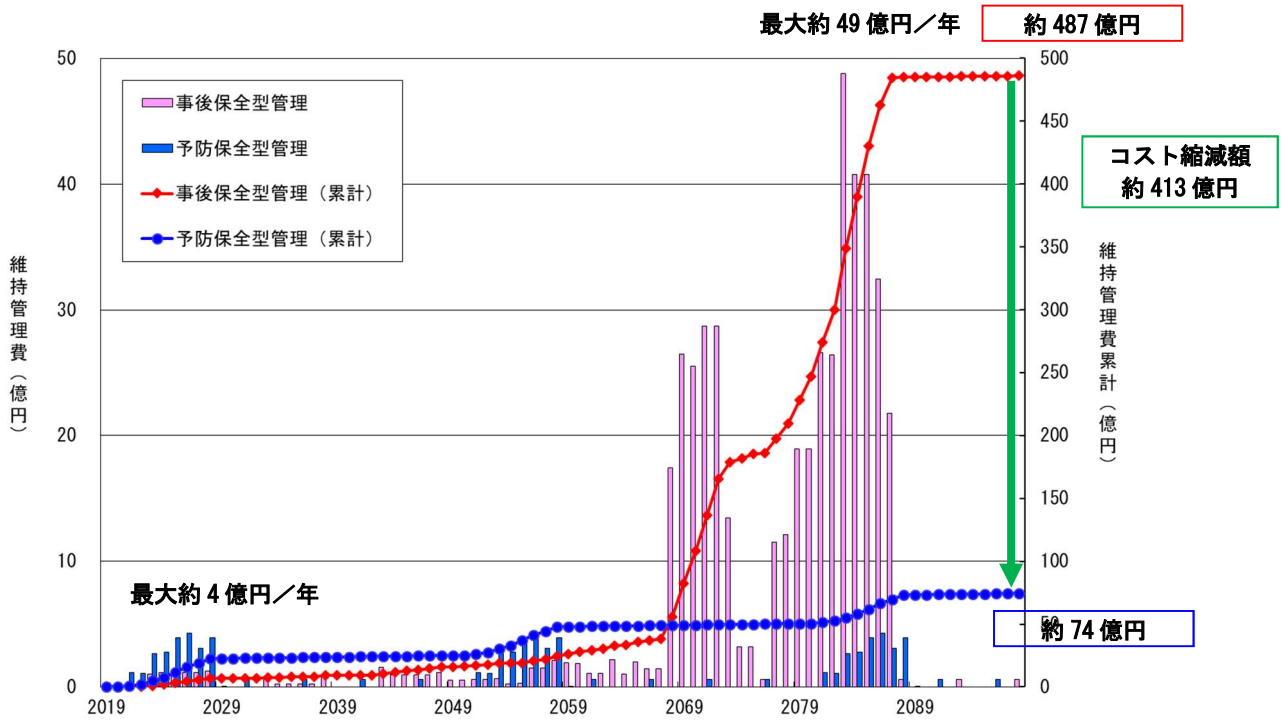
コスト縮減額が少額なのは、本市の特徴として、トンネル等施設が若いためで、計画期間 50 年では、約 7 億円のコスト縮減でしたが、計画 80 年では約 413 億円のコスト縮減となります。

今後も、本計画で予測した維持管理費について、一層の縮減が図れるよう、計画を確実に実施し、トンネル等の長寿命化に努め、ＰＤＣＡサイクルに基づき計画を継続していきます。

計画による効果（50 年間）



【参考】計画による効果（80 年間）



5. 実施時期

次頁以降に、施設毎の点検結果や概ねの点検時期及び修繕時期等を示します。

トンネル等ごとの概ねの次回点検時期及び修繕時期リスト

番号	区名	施設名	路線名	所在地	整備年	延長(m)	幅員(m)	施設分類	点検結果 年度	点検結果 健全度	補修等費用(千円)	1 2019	2 2020	3 2021	4 2022	5 2023	6 2024	7 2025	8 2026	9 2027	10 2028	11 2029	12 2030
1	中央区	弁天地下道脇ボックスカルバート	幕張町弁天町線	中央区弁天2丁目	1970	7.3	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	3,395		★					★			○		★
2		駅前地下道	新町若松町線	中央区富士見1丁目	1995	347.9	10.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	212,150												
		駅前地下道(歩道　クリスタルサブナード)				102.0	9.5	ボックスカルバート	H30		54,750					●○	○	○			●		
		駅前地下道(歩道　千葉駅東口地下自転車駐輪場)				128.0	10.0	大型ボックスカルバート	H30		66,000												
3		千葉駅前地下歩道(タクシープール入口)	新町若松町線	中央区新千葉1丁目	1995	36.3	10.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	20,150					●			○		●		
4		蘇我町線地下道(上り)	蘇我町線	中央区蘇我4丁目	2006	130.0	8.4	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	74,525					●		○			●		
		蘇我町線地下道(下り)				130.0	8.4		H30		68,600												
5		矢作トンネル	西千葉駅稲荷町線	中央区矢作町	1996	255.0	10.5	トンネル	H30	Ⅱ	136,375					●	○				●		
6		西千葉駅稲荷町線ボックスカルバート			1996	122.3	8.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	59,580					●	○				●		
7		椿森陸橋下つぱきもり通路(1)	国道126号	中央区要町	2008	25.0	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	9,750		★					★		○			★
		椿森陸橋下つぱきもり通路(2)				25.8	3.0		H30		7,395												
8		椿森陸橋下かなめ通路	国道126号	中央区要町	2008	18.7	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	8,150		★					★		○			★
9		椿森陸橋下いんない通路	国道126号	中央区祐光2丁目	2008	18.9	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	7,725		★					★		○			★
10		椿森陸橋下ゆうこう通路	国道126号	中央区祐光2丁目	2008	18.8	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	7,700		★					★		○			★
11		大森第三橋下ボックスカルバート	大森町36号線	中央区大森町	1981	4.6	10.6	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	62,235					●					●○		
12		千葉港2号橋下ボックスカルバート	高洲中央港線	中央区中央港1丁目	1975	16.0	4.8	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	52,925					●					●○		
13		花輪町1号橋下ボックスカルバート	花輪町31号線	中央区花輪町	1970	7.0	4.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	62,235					●					●○		
14	美浜区	真砂72号線下ボックスカルバート	真砂72号線	美浜区若葉3丁目	1976	27.8	4.0	ボックスカルバート	H27	Ⅱ	52,925	★					★				○	★	
15		打瀬若葉線下ボックスカルバート	打瀬若葉線	美浜区若葉3丁目	1976	36.4	4.0	ボックスカルバート	H27	Ⅰ	107,405	★					★				○	★	
16	花見川区	幕張昆陽地下道(上り)	主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線	花見川区幕張町4丁目	2004	145.5	7.4	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	107,405												
		幕張昆陽地下道(上り)歩道				145.5	7.0		H30		7,395					●		○	○	○	●○		
		幕張昆陽地下道(下り)				145.5	7.4		H30		8,270												
		幕張昆陽地下道(下り)歩道				145.5	7.0		H30		62,900												
17		犢橋町37号線アーチカルバート	犢橋町37号線	花見川区犢橋町	1983	25.0	4.2	その他(ｱｰﾁｶﾙﾊﾞｰﾄ)	H30	Ⅱ	78,335					●			○		●		
18		天戸町横戸町線下メタルコルゲート	天戸町横戸町線	花見川区天戸町	1975	36.2	2.3	その他(ﾒﾀﾙｺﾙｹﾞｰﾄ)	H30	Ⅱ	164,400					●			○		●		
19		磯辺畑町線人道地下道	磯辺畑町線	花見川区検見川町3丁目	1983	33.2	2.5	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	164,400			★					★	○			
20		宮野木橋下ボックスカルバート	主要地方道穴川天戸線	花見川区宮野木台2丁目	1975	18.0	5.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	88,035			★					★	○			
21	稲毛区	黒砂地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂3丁目	2009	128.0	15.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	75,455				○	●					●		
		黒砂地下道(下り)				128.0	15.2		H30		9,475												
22		新港穴川線1号ボックスカルバート【京成電鉄下】(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂3丁目	2009	11.6	9.3	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	2,650					●	○				●		
		新港穴川線1号ボックスカルバート【京成電鉄下】(下り)	新港穴川線			11.6	9.3		H30		7,775												
23		黒砂台地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂台2丁目	2010	120.0	9.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	13,075					●○					●		
		黒砂台地下道(下り)				150.4	9.2		H30		13,185												
24		黒砂台穴川地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂台3丁目	2010	320.0	9.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	81,800					●			○		●		
		黒砂台穴川地下道(下り)				320.0	9.2		H30		13,655												
25		穴川地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区穴川4丁目	2008	100.9	13.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	35,420					●		○			●		
		穴川地下道(下り)				100.9	13.4		H30		4,425												
26		磯辺茂呂町線下ボックスカルバート	磯辺茂呂町線	稲毛区園生町	1992	33.0	6.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	10,960					●			○		●		
27		宮野木町95号線ボックスカルバート	宮野木町95号線	稲毛区宮野木町	1992	30.2	6.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	23,000					●				○	●		
28	若葉区	桜木町小倉町線下ボックスカルバート	桜木町小倉町線	若葉区小倉町	1983	19.1	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	13,510					●○					●		
29		千城台224号線ボックスカルバート	千城台224号線	若葉区千城台南4丁目	1970	40.0	7.9	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	4,940				○	●					●		
30		桜木町14号線ボックスカルバート	桜木町14号線	若葉区桜木北1丁目	1988	25.9	8.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	3,000					●	○				●		
31		源町1号橋下ボックスカルバート	源町38号線	若葉区源町	1982	7.5	5.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	3,400					●				○	●		
32		源町2号橋下ボックスカルバート	源町124号線	若葉区源町	1990	9.2	20.3	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ	4,795					●			○		●		
33		大草町2号橋下ボックスカルバート	大草町64号線	若葉区大草町	1975	6.1	5.1	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	11,340				★			○		★			
34	緑区	無名トンネル	小食土町9号線	緑区小食土町	1946	24.0	4.0	トンネル	H30	Ⅲ	3,000				○	●					●		
35		小食土トンネル	小食土町9号線	緑区小食土町	2003	27.1	8.6	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ	6,515					●					●	○	
36		土気地下歩道	主要地方道千葉大網線	緑区土気町	2006	222.8	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	8,300					●○					●		
37		誉田跨線橋下ボックスカルバート	主要地方道千葉大網線	緑区誉田町2丁目	1978	8.5	4.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	2,000					●			○		●		
38		坂崎橋下ボックスカルバート	おゆみ野801号線	緑区おゆみ野南5丁目	1986	12.9	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	5,675					●					●○		
39		杉ノ木橋下ボックスカルバート	おゆみ野801号線	緑区おゆみ野南1丁目	1986	18.0	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ	2,450				★			○		★			
40		辺田橋下ボックスカルバート	主要地方道浜野四街道長沼線	緑区辺田町	1983	22.2	7.8	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ	32,695				★					★			
41		平山橋下ボックスカルバート	主要地方道浜野四街道長沼線	緑区平山町	1961	31.4	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	32,695				★			○		★			
42		C-1橋梁下ボックスカルバート(上り)	磯辺茂呂町線	緑区おゆみ野1丁目	1998	39.1	15.7	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	9,010				○	●					●		
		C-1橋梁下ボックスカルバート(下り)				39.1	15.7		H30		9,280												

※整備年は一部想定しているものがあります。

○補修
●点検
★職員点検

トンネル等ごとの概ねの次回点検時期及び修繕時期リスト

番号	区名	施設名	路線名	所在地	整備年	延長(m)	幅員(m)	施設分類	点検結果 年度	点検結果 健全度	13 2031	14 2032	15 2033	16 2034	17 2035	18 2036	19 2037	20 2038	21 2039	22 2040	23 2041	24 2042	25 2043	26 2044
1	中央区	弁天地下道脇ボックスカルバート	幕張町弁天町線	中央区弁天2丁目	1970	7.3	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ					★					★				
2		駅前地下道	新町若松町線	中央区富士見1丁目	1995	347.9	10.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
		駅前地下道(歩道　クリスタルサブナード)				102.0	9.5	ボックスカルバート	H30															
		駅前地下道(歩道　千葉駅東口地下自転車駐輪場)				128.0	10.0	大型ボックスカルバート	H30															
3		千葉駅前地下歩道(タクシープール入口)	新町若松町線	中央区新千葉1丁目	1995	36.3	10.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
4		蘇我町線地下道(上り)	蘇我町線	中央区蘇我4丁目	2006	130.0	8.4	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
		蘇我町線地下道(下り)				130.0	8.4		H30															
5		矢作トンネル	西千葉駅稲荷町線	中央区矢作町	1996	255.0	10.5	トンネル	H30	Ⅱ			●					●					●	
6		西千葉駅稲荷町線ボックスカルバート			1996	122.3	8.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
7		椿森陸橋下つばきもり通路(1)	国道126号	中央区要町	2008	25.0	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ					★					★				
		椿森陸橋下つばきもり通路(2)				25.8	3.0		H30															
8		椿森陸橋下かなめ通路	国道126号	中央区要町	2008	18.7	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ					★					★				
9		椿森陸橋下いんない通路	国道126号	中央区祐光2丁目	2008	18.9	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ					★					★				
10		椿森陸橋下ゆうこう通路	国道126号	中央区祐光2丁目	2008	18.8	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ					★					★				
11		大森第三橋下ボックスカルバート	大森町36号線	中央区大森町	1981	4.6	10.6	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
12		千葉港2号橋下ボックスカルバート	高洲中央港線	中央区中央港1丁目	1975	16.0	4.8	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
13		花輪町1号橋下ボックスカルバート	花輪町31号線	中央区花輪町	1970	7.0	4.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
14	美浜区	真砂72号線下ボックスカルバート	真砂72号線	美浜区若葉3丁目	1976	27.8	4.0	ボックスカルバート	H27	Ⅱ				★					★					★
15		打瀬若葉線下ボックスカルバート	打瀬若葉線	美浜区若葉3丁目	1976	36.4	4.0	ボックスカルバート	H27	Ⅰ				★					★					★
16	花見川区	幕張昆陽地下道(上り)	主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線	花見川区幕張町4丁目	2004	145.5	7.4	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
		幕張昆陽地下道(上り)歩道				145.5	7.0		H30															
		幕張昆陽地下道(下り)				145.5	7.4		H30															
		幕張昆陽地下道(下り)歩道				145.5	7.0		H30															
17		犢橋町37号線アーチカルバート	犢橋町37号線	花見川区犢橋町	1983	25.0	4.2	その他(ｱｰﾁｶﾙﾊﾞｰﾄ)	H30	Ⅱ			●					●					●	
18		天戸町横戸町線下メタルコルゲート	天戸町横戸町線	花見川区天戸町	1975	36.2	2.3	その他(ﾒﾀﾙｺﾙｹﾞｰﾄ)	H30	Ⅱ			●					●					●	
19		磯辺畑町線人道地下道	磯辺畑町線	花見川区検見川町3丁目	1983	33.2	2.5	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	★					★					★			
20		宮野木橋下ボックスカルバート	主要地方道穴川天戸線	花見川区宮野木台2丁目	1975	18.0	5.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	★					★					★			
21	稲毛区	黒砂地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂3丁目	2009	128.0	15.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
		黒砂地下道(下り)				128.0	15.2		H30															
22		新港穴川線1号ボックスカルバート【京成電鉄下】(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂3丁目	2009	11.6	9.3	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
		新港穴川線1号ボックスカルバート【京成電鉄下】(下り)	新港穴川線			11.6	9.3		H30															
23		黒砂台地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂台2丁目	2010	120.0	9.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
		黒砂台地下道(下り)				150.4	9.2		H30															
24		黒砂台穴川地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂台3丁目	2010	320.0	9.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
		黒砂台穴川地下道(下り)				320.0	9.2		H30															
25		穴川地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区穴川4丁目	2008	100.9	13.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
		穴川地下道(下り)				100.9	13.4		H30															
26		磯辺茂呂町線下ボックスカルバート	磯辺茂呂町線	稲毛区園生町	1992	33.0	6.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
27		宮野木町95号線ボックスカルバート	宮野木町95号線	稲毛区宮野木町	1992	30.2	6.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
28	若葉区	桜木町小倉町線下ボックスカルバート	桜木町小倉町線	若葉区小倉町	1983	19.1	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
29		千城台224号線ボックスカルバート	千城台224号線	若葉区千城台南4丁目	1970	40.0	7.9	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
30		桜木町14号線ボックスカルバート	桜木町14号線	若葉区桜木北1丁目	1988	25.9	8.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
31		源町1号橋下ボックスカルバート	源町38号線	若葉区源町	1982	7.5	5.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
32		源町2号橋下ボックスカルバート	源町124号線	若葉区源町	1990	9.2	20.3	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ			●					●					●	
33		大草町2号橋下ボックスカルバート	大草町64号線	若葉区大草町	1975	6.1	5.1	ボックスカルバート	H30	Ⅱ		★					★					★		
34	緑区	無名トンネル	小食土町9号線	緑区小食土町	1946	24.0	4.0	トンネル	H30	Ⅲ			●					●					●	
35		小食土トンネル	小食土町9号線	緑区小食土町	2003	27.1	8.6	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ			●					●					●	
36		土気地下歩道	主要地方道千葉大網線	緑区土気町	2006	222.8	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
37		誉田跨線橋下ボックスカルバート	主要地方道千葉大網線	緑区誉田町2丁目	1978	8.5	4.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
38		坂崎橋下ボックスカルバート	おゆみ野801号線	緑区おゆみ野南5丁目	1986	12.9	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
39		杉ノ木橋下ボックスカルバート	おゆみ野801号線	緑区おゆみ野南1丁目	1986	18.0	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ		★					★					★		
40		辺田橋下ボックスカルバート	主要地方道浜野四街道長沼線	緑区辺田町	1983	22.2	7.8	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ		★					★			○		★		
41		平山橋下ボックスカルバート	主要地方道浜野四街道長沼線	緑区平山町	1961	31.4	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ		★					★					★		
42		C-1橋梁下ボックスカルバート(上り)	磯辺茂呂町線	緑区おゆみ野1丁目	1998	39.1	15.7	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					●					●	
		C-1橋梁下ボックスカルバート(下り)				39.1	15.7		H30															

※整備年は一部想定しているものがあります。

○補修
●点検
★職員点検

トンネル等ごとの概ねの次回点検時期及び修繕時期リスト

番号	区名	施設名	路線名	所在地	整備年	延長(m)	幅員(m)	施設分類	点検結果 年度	点検結果 健全度	27 2045	28 2046	29 2047	30 2048	31 2049	32 2050	33 2051	34 2052	35 2053	36 2054	37 2055	38 2056	39 2057	40 2058
1	中央区	弁天地下道脇ボックスカルバート	幕張町弁天町線	中央区弁天2丁目	1970	7.3	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ						★					★			○
2		駅前地下道	新町若松町線	中央区富士見1丁目	1995	347.9	10.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●○	○	○			●
		駅前地下道(歩道　クリスタルサブナード)				102.0	9.5	ボックスカルバート	H30															
		駅前地下道(歩道　千葉駅東口地下自転車駐輪場)				128.0	10.0	大型ボックスカルバート	H30															
3		千葉駅前地下歩道(タクシープール入口)	新町若松町線	中央区新千葉1丁目	1995	36.3	10.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●			○		●
4		蘇我町線地下道(上り)	蘇我町線	中央区蘇我4丁目	2006	130.0	8.4	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●		○			●
		蘇我町線地下道(下り)				130.0	8.4		H30															
5		矢作トンネル	西千葉駅稲荷町線	中央区矢作町	1996	255.0	10.5	トンネル	H30	Ⅱ			●						●	○				●
6		西千葉駅稲荷町線ボックスカルバート			1996	122.3	8.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●	○				●
7		椿森陸橋下つばきもり通路(1)	国道126号	中央区要町	2008	25.0	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ						★					★		○	
		椿森陸橋下つばきもり通路(2)				25.8	3.0		H30															
8		椿森陸橋下かなめ通路	国道126号	中央区要町	2008	18.7	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ						★					★		○	
9		椿森陸橋下いんない通路	国道126号	中央区祐光2丁目	2008	18.9	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ						★					★		○	
10		椿森陸橋下ゆうこう通路	国道126号	中央区祐光2丁目	2008	18.8	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ						★					★		○	
11		大森第三橋下ボックスカルバート	大森町36号線	中央区大森町	1981	4.6	10.6	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●					●○
12		千葉港2号橋下ボックスカルバート	高洲中央港線	中央区中央港1丁目	1975	16.0	4.8	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●					●○
13		花輪町1号橋下ボックスカルバート	花輪町31号線	中央区花輪町	1970	7.0	4.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●					●○
14	美浜区	真砂72号線下ボックスカルバート	真砂72号線	美浜区若葉3丁目	1976	27.8	4.0	ボックスカルバート	H27	Ⅱ				★	★					★				○
15		打瀬若葉線下ボックスカルバート	打瀬若葉線	美浜区若葉3丁目	1976	36.4	4.0	ボックスカルバート	H27	Ⅰ				★	★					★				○
16	花見川区	幕張昆陽地下道(上り)	主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線	花見川区幕張町4丁目	2004	145.5	7.4	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●		○	○	○	●○
		幕張昆陽地下道(上り)歩道				145.5	7.0		H30															
		幕張昆陽地下道(下り)				145.5	7.4		H30															
		幕張昆陽地下道(下り)歩道				145.5	7.0		H30															
17		犢橋町37号線アーチカルバート	犢橋町37号線	花見川区犢橋町	1983	25.0	4.2	その他(ｱｰﾁｶﾙﾊﾞｰﾄ)	H30	Ⅱ			●						●			○		●
18		天戸町横戸町線下メタルコルゲート	天戸町横戸町線	花見川区天戸町	1975	36.2	2.3	その他(ﾒﾀﾙｺﾙｹﾞｰﾄ)	H30	Ⅱ			●						●			○		●
19		磯辺畑町線人道地下道	磯辺畑町線	花見川区検見川町3丁目	1983	33.2	2.5	ボックスカルバート	H30	Ⅱ	★						★					★	○	
20		宮野木橋下ボックスカルバート	主要地方道穴川天戸線	花見川区宮野木台2丁目	1975	18.0	5.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ	★						★					★	○	
21	稲毛区	黒砂地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂3丁目	2009	128.0	15.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					○	●					●
		黒砂地下道(下り)				128.0	15.2		H30															
22		新港穴川線1号ボックスカルバート【京成電鉄下】(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂3丁目	2009	11.6	9.3	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●	○				●
		新港穴川線1号ボックスカルバート【京成電鉄下】(下り)	新港穴川線			11.6	9.3		H30															
23		黒砂台地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂台2丁目	2010	120.0	9.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●○					●
		黒砂台地下道(下り)				150.4	9.2		H30															
24		黒砂台穴川地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂台3丁目	2010	320.0	9.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●			○		●
		黒砂台穴川地下道(下り)				320.0	9.2		H30															
25		穴川地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区穴川4丁目	2008	100.9	13.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●		○			●
		穴川地下道(下り)				100.9	13.4		H30															
26		磯辺茂呂町線下ボックスカルバート	磯辺茂呂町線	稲毛区園生町	1992	33.0	6.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●			○		●
27		宮野木町95号線ボックスカルバート	宮野木町95号線	稲毛区宮野木町	1992	30.2	6.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●				○	●
28	若葉区	桜木町小倉町線下ボックスカルバート	桜木町小倉町線	若葉区小倉町	1983	19.1	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●○					●
29		千城台224号線ボックスカルバート	千城台224号線	若葉区千城台南4丁目	1970	40.0	7.9	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					○	●					●
30		桜木町14号線ボックスカルバート	桜木町14号線	若葉区桜木北1丁目	1988	25.9	8.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●	○				●
31		源町1号橋下ボックスカルバート	源町38号線	若葉区源町	1982	7.5	5.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●				○	●
32		源町2号橋下ボックスカルバート	源町124号線	若葉区源町	1990	9.2	20.3	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ			●						●			○		●
33		大草町2号橋下ボックスカルバート	大草町64号線	若葉区大草町	1975	6.1	5.1	ボックスカルバート	H30	Ⅱ		★						★			○		★	
34	緑区	無名トンネル	小食土町9号線	緑区小食土町	1946	24.0	4.0	トンネル	H30	Ⅲ			●					○	●					●
35		小食土トンネル	小食土町9号線	緑区小食土町	2003	27.1	8.6	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ			●						●					●
36		土気地下歩道	主要地方道千葉大網線	緑区土気町	2006	222.8	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●○					●
37		誉田跨線橋下ボックスカルバート	主要地方道千葉大網線	緑区誉田町2丁目	1978	8.5	4.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●			○		●
38		坂崎橋下ボックスカルバート	おゆみ野801号線	緑区おゆみ野南5丁目	1986	12.9	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●						●					●○
39		杉ノ木橋下ボックスカルバート	おゆみ野801号線	緑区おゆみ野南1丁目	1986	18.0	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ		★						★			○		★	
40		辺田橋下ボックスカルバート	主要地方道浜野四街道長沼線	緑区辺田町	1983	22.2	7.8	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ		★						★					★	
41		平山橋下ボックスカルバート	主要地方道浜野四街道長沼線	緑区平山町	1961	31.4	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ		★						★			○		★	
42		C-1橋梁下ボックスカルバート(上り)	磯辺茂呂町線	緑区おゆみ野1丁目	1998	39.1	15.7	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			●					○	●					●
		C-1橋梁下ボックスカルバート(下り)				39.1	15.7		H30															

※整備年は一部想定しているものがあります。

○補修
●点検
★職員点検

トンネル等ごとの概ねの次回点検時期及び修繕時期リスト

番号	区名	施設名	路線名	所在地	整備年	延長(m)	幅員(m)	施設分類	点検結果 年度	点検結果 健全度	41 2059	42 2060	43 2061	44 2062	45 2063	46 2064	47 2065	48 2066	49 2067	50 2068
1	中央区	弁天地下道脇ボックスカルバート	幕張町弁天町線	中央区弁天2丁目	1970	7.3	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ		★					★			
2		駅前地下道	新町若松町線	中央区富士見1丁目	1995	347.9	10.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
		駅前地下道(歩道　クリスタルサブナード)				102.0	9.5	ボックスカルバート	H30											
		駅前地下道(歩道　千葉駅東口地下自転車駐輪場)				128.0	10.0	大型ボックスカルバート	H30											
3		千葉駅前地下歩道(タクシープール入口)	新町若松町線	中央区新千葉1丁目	1995	36.3	10.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
4		蘇我町線地下道(上り)	蘇我町線	中央区蘇我4丁目	2006	130.0	8.4	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
		蘇我町線地下道(下り)				130.0	8.4		H30											
5		矢作トンネル	西千葉駅稲荷町線	中央区矢作町	1996	255.0	10.5	トンネル	H30	Ⅱ					●					●
6		西千葉駅稲荷町線ボックスカルバート			1996	122.3	8.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
7		椿森陸橋下つぱきもり通路(1)	国道126号	中央区要町	2008	25.0	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ		★					★			
		椿森陸橋下つぱきもり通路(2)				25.8	3.0		H30											
8		椿森陸橋下かなめ通路	国道126号	中央区要町	2008	18.7	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ		★					★			
9		椿森陸橋下いんない通路	国道126号	中央区祐光2丁目	2008	18.9	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ		★					★			
10		椿森陸橋下ゆうこう通路	国道126号	中央区祐光2丁目	2008	18.8	5.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ		★					★			
11		大森第三橋下ボックスカルバート	大森町36号線	中央区大森町	1981	4.6	10.6	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
12		千葉港2号橋下ボックスカルバート	高洲中央港線	中央区中央港1丁目	1975	16.0	4.8	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
13		花輪町1号橋下ボックスカルバート	花輪町31号線	中央区花輪町	1970	7.0	4.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
14	美浜区	真砂72号線下ボックスカルバート	真砂72号線	美浜区若葉3丁目	1976	27.8	4.0	ボックスカルバート	H27	Ⅱ	★					★				
15		打瀬若葉線下ボックスカルバート	打瀬若葉線	美浜区若葉3丁目	1976	36.4	4.0	ボックスカルバート	H27	Ⅰ	★					★				
16	花見川区	幕張昆陽地下道(上り)	主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線	花見川区幕張町4丁目	2004	145.5	7.4	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
		幕張昆陽地下道(上り)歩道				145.5	7.0		H30											
		幕張昆陽地下道(下り)				145.5	7.4		H30											
		幕張昆陽地下道(下り)歩道				145.5	7.0		H30											
17		犢橋町37号線アーチカルバート	犢橋町37号線	花見川区犢橋町	1983	25.0	4.2	その他(ｱｰﾁｶﾙﾊﾞｰﾄ)	H30	Ⅱ					●					●
18		天戸町横戸町線下メタルコルゲート	天戸町横戸町線	花見川区天戸町	1975	36.2	2.3	その他(ﾒﾀﾙｺﾙｹﾞｰﾄ)	H30	Ⅱ					●					●
19		磯辺畑町線人道地下道	磯辺畑町線	花見川区検見川町3丁目	1983	33.2	2.5	ボックスカルバート	H30	Ⅱ			★					★		
20		宮野木橋下ボックスカルバート	主要地方道穴川天戸線	花見川区宮野木台2丁目	1975	18.0	5.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ			★					★		
21	稲毛区	黒砂地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂3丁目	2009	128.0	15.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
		黒砂地下道(下り)				128.0	15.2		H30											
22		新港穴川線1号ボックスカルバート【京成電鉄下】(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂3丁目	2009	11.6	9.3	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
		新港穴川線1号ボックスカルバート【京成電鉄下】(下り)	新港穴川線			11.6	9.3		H30											
23		黒砂台地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂台2丁目	2010	120.0	9.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
		黒砂台地下道(下り)				150.4	9.2		H30											
24		黒砂台穴川地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区黒砂台3丁目	2010	320.0	9.2	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
		黒砂台穴川地下道(下り)				320.0	9.2		H30											
25		穴川地下道(上り)	新港穴川線	稲毛区穴川4丁目	2008	100.9	13.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
		穴川地下道(下り)				100.9	13.4		H30											
26		磯辺茂呂町線下ボックスカルバート	磯辺茂呂町線	稲毛区園生町	1992	33.0	6.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
27		宮野木町95号線ボックスカルバート	宮野木町95号線	稲毛区宮野木町	1992	30.2	6.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
28	若葉区	桜木町小倉町線下ボックスカルバート	桜木町小倉町線	若葉区小倉町	1983	19.1	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
29		千城台224号線ボックスカルバート	千城台224号線	若葉区千城台南4丁目	1970	40.0	7.9	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
30		桜木町14号線ボックスカルバート	桜木町14号線	若葉区桜木北1丁目	1988	25.9	8.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
31		源町1号橋下ボックスカルバート	源町38号線	若葉区源町	1982	7.5	5.5	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
32		源町2号橋下ボックスカルバート	源町124号線	若葉区源町	1990	9.2	20.3	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ					●					●
33		大草町2号橋下ボックスカルバート	大草町64号線	若葉区大草町	1975	6.1	5.1	ボックスカルバート	H30	Ⅱ				★					★	
34	緑区	無名トンネル	小食土町9号線	緑区小食土町	1946	24.0	4.0	トンネル	H30	Ⅲ					●					●
35		小食土トンネル	小食土町9号線	緑区小食土町	2003	27.1	8.6	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ	○				●					●
36		土気地下歩道	主要地方道千葉大網線	緑区土気町	2006	222.8	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
37		誉田跨線橋下ボックスカルバート	主要地方道千葉大網線	緑区誉田町2丁目	1978	8.5	4.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
38		坂崎橋下ボックスカルバート	おゆみ野801号線	緑区おゆみ野南5丁目	1986	12.9	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
39		杉ノ木橋下ボックスカルバート	おゆみ野801号線	緑区おゆみ野南1丁目	1986	18.0	7.0	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ				★					★	
40		辺田橋下ボックスカルバート	主要地方道浜野四街道長沼線	緑区辺田町	1983	22.2	7.8	大型ボックスカルバート	H30	Ⅰ				★					★	
41		平山橋下ボックスカルバート	主要地方道浜野四街道長沼線	緑区平山町	1961	31.4	3.0	ボックスカルバート	H30	Ⅱ				★					★	
42		C-1橋梁下ボックスカルバート(上り)	磯辺茂呂町線	緑区おゆみ野1丁目	1998	39.1	15.7	大型ボックスカルバート	H30	Ⅱ					●					●
		C-1橋梁下ボックスカルバート(下り)				39.1	15.7		H30											

※整備年は一部想定しているものがあります。

○補修
●点検
★職員点検

6.「附属物管理」の点検手法（参考）

本計画では、本市がトンネル等の本体を管理している 42 施設を対象とし、附属物のみを管理している 59 施設は対象外とし、各附属物の計画で管理していくこととしました。

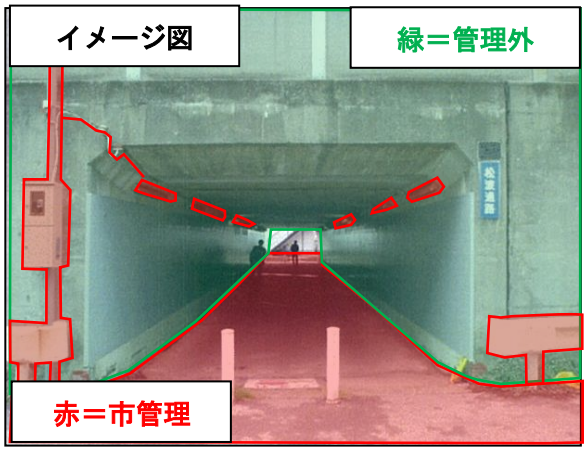
しかしながら、本計画対象外である附属物管理の施設については、本体は管理していないものの、内腔にある本市管理道路を常時良好な状態を保つ必要があるため、通常パトロール等のほかに定期的な職員による簡易点検*23 を導入することで、一段階上の管理をするよう以下のとおり対応していきます。

計画対象外施設

附属物管理（59箇所） ― カルバート（59箇所） ― 大型ボックスカルバート（29箇所）
― ボックスカルバート（30箇所）

1　対象施設

・附属物管理の 59 施設
　内訳（中央区 21 施設、美浜区 0 施設、花見川区 10 施設、稲毛区 7 施設、
　　若葉区 13 施設、緑区 8 施設）



2　対象となる附属物

・舗装、照明施設、交通安全施設（道路標識、防護柵、カーブミラー）など

3　点検方法

・対象となる 59 施設を 5 年に 1 回職員による簡易点検（遠望目視）

4　着目点

・本体の異常　⇒　本体管理者である鉄道、高速道路、国道管理者等へ通報
・舗装の異常
・照明の異常
・標識の異常
・その他附属物の異常
　⇒　詳細調査、維持修繕、更新

7. 用語の説明

*1 トンネル等：トンネル・大型ボックスカルバート・ボックスカルバートなどを指しています。

*2 予防保全的な維持管理：施設の長寿命化等を行うことで、維持管理費の縮減と平準化に取り組んでいく管理方法。
トンネル等だと損傷が顕在化する前に修繕を行う維持管理。

*3 事後保全的な維持管理：施設の安全性を確保のうえ、必要に応じ更新する管理方法
トンネル等だと損傷が顕在化してから修繕を行う維持管理。

*4 職員点検：本市職員により定期点検を行うこと。小規模な施設を対象としている。

*5 トンネル：道路、鉄道、水路などを通すため、地中を貫く構造物で、主にコンクリートで作られている。

*6 カルバート：道路の下に道路や水路などの空間を得るために設けられる構造物で主に鉄筋コンクリートで作られている。

*7 本体管理：本市がトンネル等の本体を管理している施設

*8 附属物管理：鉄道・高速道路・国道等をくぐるため、本体を JR 等の他事業者が管理し、本市が舗装や照明施設等の附属物のみを管理している施設

*9 大型ボックスカルバート：内空に２車線以上の道路を有する程度の規模のカルバート。

*10 ボックスカルバート：大型カルバート以外の比較的小規模なカルバート。

*11 健全度：トンネル等を構成する部材の健全性を示す指標。健全度Ⅰから健全度Ⅳまでの４段階で定義している。健全度Ⅰは損傷がなく健全な状態、健全度Ⅳは非常に大きな損傷がある状態。

*12 大規模修繕：大規模な修繕工事のことで、複数年補修にかかるもの、長期的な通行規制を伴うもの、社会的な影響が大きい修繕など

*13 第三者被害：トンネル等を構成する部材の一部が落下して、道路を利用する第三者に与える被害。

*14 長寿命化型：損傷が小さいうちに、予防保全的な修繕を行うことで、施設の長寿命化を図る管理方法。修繕の時期は、部材毎の点検結果に基づいて設定する。

*15 定期点検要領：国土交通省から地方公共団体における円滑な点検の実施のための技術的助言として、道路法施行規則第４条の５の２の規定に基づいて行う点検について、最小限の方法、記録項目を具体的に記したもの。
本計画に関連するものとして「道路トンネル定期点検要領」「シェッド、大型

カルバート等定期点検要領」などがある。

*16 構造安定性（耐久性）：トンネル等の本体が構造物として安定していられるかを示す指標。

*17 緊急輸送道路：高速自動車国道、一般国道及びこれらを連絡する幹線的な道路並びにこれらの道路と庁舎等の所在地や救援物資等の備蓄拠点及び広域避難地とを連絡し、又はその拠点間を相互に連絡する道路として指定されたもの。

*18 代替路： 災害や工事などで、道路が通れない場合に代わりとなる道路

*19 うき・はく離： うきとは、コンクリート内部でひび割れが連続するなどし、表面付近のコンクリートが内部コンクリートと一体性を失いつつある状態のことをいいます。うきが生じているコンクリートでは、さらに劣化が進行し、衝撃などを受けると、剥離する。

*20 はく落防止対策：トンネル等内でのコンクリート落下事故などを防ぐためにとる対策で、はく離部を叩き落す方法や金網やシートを当てて保持する方法がある。

*21 外力対策：トンネル等に外から加わる力に対抗するためにとる対策で、シートや吹付けにより補強する方法などがある。

*22 漏水対策：トンネル等内での目地などからの漏水を防ぐためにとる対策で、導水樋を設置する方法やパネルなどで止水する方法がる。

*23 簡易点検：徒歩で移動しながら、はしごや双眼鏡などを利用して可能な限り近づき、施設の損傷状態や変状を目視で確認すること。